

0. 辻原担当分の講義をはじめるにあたっての注意

- ・この講義は、学部全体を対象とした「学部共通科目」で、1年生配当の「導入科目」です。
- ・「学部共通科目」ですので、居住環境学科の学生だけではなく、環境資源学科の学生や食健康科学科の学生にもわかりやすい講義となるように心掛けます。したがって、居住環境学科の学生の中には物足りなさを覚える可能性もあります。そのような場合は、本学の図書館などで参考文献を調べるなどして、自分で勉強を進めてください。
- ・「導入科目」ですので、広く浅く（実際は、広くはないのですが、そのように思えるでしょう。）説明せざるを得ません。もっと深く勉強したい場合は、やはり図書館などをを利用して自ら勉強を進めてください。
- ・できるだけ見やすいスライドを作成するよう努力していますが、図表などの細かい部分の判読は難しい場合があります。できる限り、前の方の座席に座り、自衛してください。また、不明な場合は、その場で質問するようにしてください。
- ・プリントは、毎回、穴埋め形式のものを配布します。講義を聴きながら、空欄を埋めるだけではなく、気が付いたところや面白そうなところをどんどんメモするようにしてください。のために余白を大きく取っています。また、配布するプリントの内容をそのままスライドで示している訳ではありません。各自で、両者の内容を一致させるようメモを取って下さい。
- ・この講義は、皆さんに自分たちで居住環境を考えてもらうきっかけにすぎません。自分の視野を広げ、様々なことに興味を持ち、参考文献などで、自ら進んで勉強するように心掛けてください。
- ・辻原担当分の場合、辻原担当の5回目の講義の際に、レポート課題を出題します。このレポートの評価に出席点を加味して、辻原担当分の評価とする予定です。

1. 居住環境への適応と調整 →参考文献 [1]～[5]などを参照

住まいの機能

表1 住まいの機能（出典：①, p. 16）

第一次的機能——避難・保護の場	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害からの防御 ・風雨寒暑からの保護 ・社会的ストレスからの解放
第二次的機能——家族生活の場	<ul style="list-style-type: none"> ・育児・子育て ・調理・食事 ・だんらん ・家財管理 ・家庭看護 ・もてなし・接客 ・近隣交流
第三次的機能——個人発達の場	<ul style="list-style-type: none"> ・休養・くつろぎ・睡眠 ・趣味 ・仕事・学習

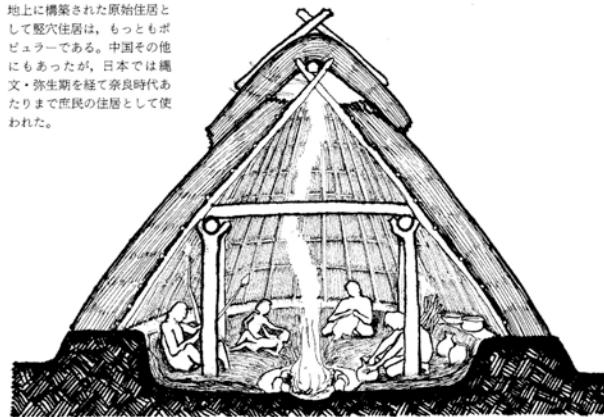


図3 竪穴住居（出典：②, p. 12）

⇒人間も他の生物と同様、_____環境（物理的環境、気候や風土など）に_____する能力を持つている。しかし、生来備わった適応能力にも、_____がある。

住まいの原型= _____ (_____) ← 自然の厳しい条件や外敵から_____を守る

⇒人間はその歴史を通じて、

外界の厳しい_____を_____して、また室内の_____を_____して、
人が_____に、_____に、_____に、そして_____に住めるように努力してきた。

居住環境の調整手法

- (1) _____システム：_____を用いて、環境調整を行う。
- (2) _____システム：機械設備を用いず、建築自体の部位エレメントの工夫によって、
_____を有効に利用しつつ、環境調整を行う。

→第3回目の1. パッシブシステムによる環境調整の技術を
参考のこと

2. アクティブシステムによる環境調整

空調 = 「_____」 (Air Conditioning)

→ 「対象とする空間の _____ の

_____ を、その空間内で要求される値に合うように、_____ に処理するプロセス。」

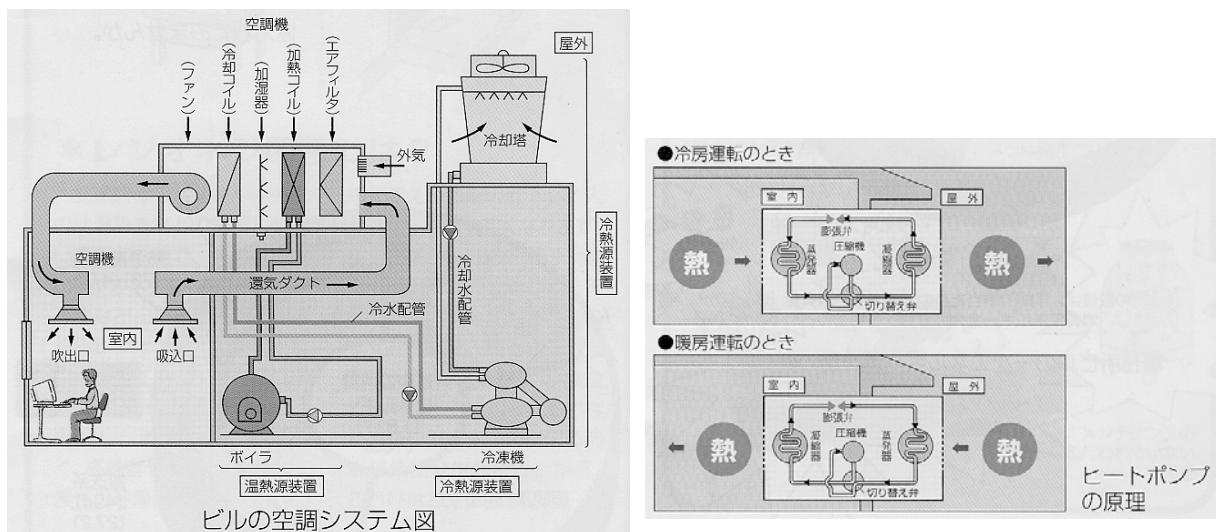
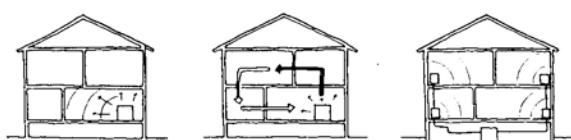


図4 空調システムの基本構成（出典：③, p.9）

採暖と暖房（暖房設備の進化）

_____ : 部屋 (= _____) ではなく、
体を直接暖めること。「いろり」、「暖
炉」、「こたつ」など。

_____ : 部屋 (= _____) 全体を暖
めること。



建物の中に寒さを残し
ながら、暖かさを求める
採暖方法
暖房器に向かう冷たい
空気の流れをつくる対
流型の暖房方法
発生する寒さをその場
所ごとに処理する除寒
器型の暖房方法

図5 暖房の方法のいろいろ（出典：④, p.59）

3. アクティブシステムの問題点と解決策

(1) 健康にかかわる問題

- _____ : 特に女性に多い。倦怠感、頭痛、下半身の冷感、生理不順を起こす。→配布資料 14～15 ページ参照
- _____ : 室内外の環境の差が大きい時に体が受ける衝撃 →配布資料 16 ページ参照
- 環境への適応能力の _____ : 体温の調節機能が低下する。 →参考文献 [5]などを参照
- _____ 者への影響 : 自立性体温調節機能が劣化する。
- _____ →配付資料 17 ページ参照

⇒⇒冷やしすぎ、暖めすぎに注意！！(_____な冷暖房の必要性) →配付資料 15 ページも
参照

(2) エネルギー消費にかかわる問題 →参考文献 [6]などを参照

⇒⇒_____エネルギー化対策

- 建物の_____・_____を増す。 →配付資料 18 ページ参照
- 窓は_____を工夫し、遮光性、断熱性を増す。
- 照明器具やコピー機は省エネルギータイプのものを使う。
- 空調機器は_____効率のものを使う。
- 空調機器は、こまめに_____を行う。 →配付資料 19 ページ参照照

※_____ (→参考文献 [7], [8], 参考 URL [2], [3]などを参照) ※※※
_____の住宅、_____した住まい、また職場が新しいビルに引っ越ししたとたん、室内に_____と気分が悪くなる、だるい、のどが痛くなる、咳ができるなどの体調の変調を訴えることで問題視されている、比較的新しい病気。

<背景>

- 室内における有害な_____の発生量が_____した。
住宅の建材などから発生する有害化学物質(ホルムアルデヒド、揮発性有機化合物(VOC))や、時にはヘアスプレー、スプレー式殺虫剤など

- 室内の_____量が_____した。 ←誤った高気密化の推進
- _____に反応しやすい人が増加した。

<対策> →配布資料 20 ページ参照

⇒⇒有害物質の放出の少ない建材を使用する。もしくはできるだけ放出させてから使用する。

十分に_____を行う。空気清浄機などで汚染物質を除去する。など

補足：

1) 一人暮らしを始めた皆さんへ

梅雨の時期の過ごし方や夏季の冷房、冬季の暖房と結露など、身近な問題がたくさんあります。

→配布資料21ページ参照

2) 東日本大震災の影響を受けて、省エネルギーに対する見直しも行われています。

→配布資料22ページ参照

3. 参考文献 ([]内は、熊本県立大学学術メディア情報センター図書館所蔵情報)

居住環境への適応と調整

- [1]『絵とき 自然と住まいの環境』(堀越哲美・澤地孝男編, 彰国社, 1997年2月, ¥2,400+税, ISBN: 4-395-00466-0) [和書(2F), 519||H 89, 0000193484]
- [2]『INAX BOOKLET 人間住宅 環境装置の未来形』(建築・都市ワークショップ+石黒知子編, INAX出版, 1999年6月, ¥1,800+税, ISBN: 4-87275-808-0) [和書(2F), 527||Ke 41, 0000263601]
- [3]『健康に住もう家づくり』(空気調和・衛生工学会編, オーム社, 2004年4月, ¥2,857+税, ISBN: 4-274-10349-8) [和書(2F), 527||Ku 15, 0000293062]
- [4]『生活科学のすすめ』(佐藤方彦編著, 井上書院, 1988年9月, ¥1,900+税, ISBN: 4-7530-2317-6) [和書(2F), 590||SA 85, 0000193022], [和書(2F), 590||Sa 85, 0000209576]
- [5]『気象ブックス 023 健康と気象』(福岡義隆, 成山堂書店, 2008年10月, ¥1,800+税, ISBN: 978-4-425-55221-4) [和書(2F), 451||Ki 58||23, 0000319373]

エアコン

- [6]『はなしシリーズ 賢いエアコン活用術 環境にも家計にもやさしい』(北原博幸, 技報堂出版, 2003年6月, ¥1,800+税, ISBN: 4-7655-4437-0) [和書(2F), 528.2||Ki 64, 0000283193]

シックハウス

- [7]『シックハウス事典』(日本建築学会, 技報堂出版, ¥2,200+税, ISBN: 4-7655-2456-6) [和書(2F), 527||N 77, 0000255871]
- [8]『ブルーバックス B-1416 寿命を縮める家 安全で健康なわが家にする78の対策』(直井英雄・坊垣和明, 講談社, 2003年8月, ¥800+税, ISBN: 4-06-257416-0) [和書(2F), 527||N 49, 0000277976]

建築に関する入門書

- [9]『「建築学」の教科書』(安藤忠雄ほか著, 彰国社, 2003年6月, ¥2,286+税, ISBN: 4-395-00542-X) [和書(2F), 520||A 47, 0000272874]
- [10]『新版 建築を知る はじめての建築学』(建築学教育研究会編, 鹿島出版会, 2004年11月, ¥1,900+税, ISBN: 4-306-04445-9) [和書(2F), 520||Ke 41, 0000300761]
→改訂新版あり(2014年12月, ISBN: 978-4-306-04613-9) [和書(2F), 520||Ke 41, 0000367247]

→卷末に「よんでおきたい本」リストあり

- [11]『建築を拓く 建築・都市・環境を学ぶ次世代オリエンテーション』(日本建築学会編, 鹿島出版会, 2004年10月, ¥2,200+税, ISBN:4-306-04442-4) [和書(2F), 520.4||N 77, 0000286600]
→卷末に「建築を拓くブック ナビゲーション」リストあり
- [12]『建築文化シナジー けんちく世界をめぐる10の冒険』(伊東豊雄建築塾編著, 彰国社, 2006年10月, ¥1,905+税, ISBN:4-395-24106-9) [和書(2F), 520.4||I 89, 0000311455]
- [13]『建築 虎の穴 見聞録 訪ねて歩く材料と工法』(大嶋信道著, 新建築社, 2005年5月, ¥2,400+税, ISBN:4-7869-0186-5) [和書(2F), 524.2||O 77, 0000300762]
- [14]『新現場楽ノート』(那須武秀, 理工図書, 2006年7月, ¥2,800+税, ISBN:4-8446-0711-1)
[和書(2F), 525.5||N 56, 0000311456]

図版の出典

- ①『図解住居学1 住まいと生活』(図解住居学編集委員会編, 彰国社, 1999年12月, ¥2,800+税, ISBN:4-395-28031-5) [和書(2F), 527||Z 6||1, 0000243208, 0000251024]
→第2版あり(2011年3月, ISBN:978-4-395-28041-4) [和書(2F), 527||Z 6||1, 0000350313]
- ②『住環境の計画1 住まいを考える』(住環境の計画編集委員会編, 彰国社, 1992年12月, ¥2,845+税, ISBN:4-395-00261-7) [和書(2F), 527||J 92||1, 0000185157] [書庫(4F), 527||J 92||1, 0000171678]
- ③空気調和・衛生工学会パンフレット『空気・水・熱』(発行年月不明, 價格不明) [所蔵なし]
→ <http://www.shasej.org/air/air.html>
- ④『建築教材 雪と寒さと生活 I 発想編』(日本建築学会編, 彰国社, 1995年2月, ¥3,000+税, ISBN:4-395-00381-8) [和書(2F), 524.92||N 77||1, 0000185167, 0000236019] [書庫(4F), 524.92||N 77||1, 0000161705]

4. 参考 URL

- [1] 講義資料のダウンロード

<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/~m-tsujii/kougi.html/tsukuru.html/kyojojyutsukuru.html>

- [2] 国土交通省のホームページ「建築基準法に基づくシックハウス対策について」

https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/jutakukentiku_house_tk_000043.html

- [3] すまいの情報発信局のホームページから「特集 知っておきたい シックハウス対策」

<http://www.sumai-info.jp/sick/index.html>

◇ ◇ 質問などは、

環境共生学部西棟（旧棟）旧棟4階南西角（407号室）の辻原研究室まで

電話：096-321-6706（直通），もしくは383-2929（内線492）

e-mail：m-tsujii@pu-kumamoto.ac.jp

▽参考資料（新聞記事から）←昔の記事もありますが、内容は今でも参考になります。

【冷房病に関する新聞記事】(2009年6月21日付日本経済新聞)

→冷やしすぎに注意

→→自衛手段も準備しよう！

【冷房病、適切な冷房などに関連した新聞記事】(2000年7月13日付日本経済新聞)

→エアコンを上手く使いこなそう！

→→我慢をしすぎるとかえって健康を損なうことも。

→エアコンと扇風機を上手く組み合わせて使用する。

→→ただし、換気には注意！

【ヒートショックに関する新聞記事】(2012年11月11日付け日本経済新聞)

寒くなると、湯船が恋しくなる。しかし、冬は疲れを癒やすはずの人浴でなくなり、意識を失つて救急車で運ばれたりする人が多い。日本人の風呂の入り方は、血圧が乱高下しやすく、心臓に負担がかかるからだ。浴室を暖めてぬるぬの湯にし、長湯を避けるなどの工夫を心がけたい。

心筋梗塞など招く

寒い脱衣場で服を脱ぎ、震えながらさと湯をかぶり熱湯船にサブノン。こうして入り方は危険なパターンだ。心筋梗塞や脳卒中を招く恐がある。冬場の入浴はジエットコースターのよに血圧が変動するからだ。

「熱い湯につかるのが日本文化」といわれるが、体への負担を考えると冬場は避けた方がよい。日本の家屋は場所によって寒暖の差が大きい。リビングから冷え切った脱衣場に入ると、血管が収縮して血圧が上昇。湯船に飛び込めば、瞬間にさらに上がる。時間がたてば血管が広がって降下。湯から上がって脱衣所に戻れば、再び上昇する。

血圧の乱高下は重大な病気や事故につながりやすい。まことに、湯につかった瞬間の血圧の急上昇で脳内出血などが起きる恐れがある。入浴中は水温で体が締め付けられた状態があり、血圧が上昇する。寝ぼけたままで湯船に飛び込むと、心臓に負担がかかるからだ。浴室を暖めてぬるぬの湯にし、長湯を避けるなどの工夫を心がけたい。

心筋梗塞など招く

「熱い湯につかるのが日本文化」といわれるが、体への負担を考えると冬場は避けた方がよい。日本の家庭は湯場によつて寒暖の差が大きい。リビングから冷え切つた脱衣場に入ると、血管が収縮して血圧が上昇。湯船に飛び込めば、瞬間にさらに上がる。時間がたてば血管が広がって下降。湯から上がって脱衣所に戻れば、再び上昇する。



冷えた場所からザブン、血圧急変動

べって湯につかる歐米の浅い治槽と違い、日本の場合は深い湯船に首までつかるため、いきなり立ち上がると血圧が上がりやすい。

いきなり立ち上がると血圧が急下降し、ふらついて転倒することもある。湯船につかって血圧が下がったときも意識障害を起こして溺れる危険がある。

浴槽から出でてしばらくすると血液の塊（血栓）が血管に詰まり、筋弛緩塞や脳梗塞な

が急下降し、ふらついて転倒することもある。湯船につかって血圧が下がったときも意識障害を起こして溺れる危険がある。

浴槽から出でてしばらくすると血液の塊（血栓）が血管に詰まり、筋弛緩塞や脳梗塞な

硬化などが進んだ高齢者は血管がもろくなっているため要注意だ。入浴中の死亡事故の原因は大半を高齢者が占めるとの調査結果もある。入浴時は家族がときどき声をかけるなどで注意を払おう。普段から血圧が高めの人や、心臓病や脳梗塞を患つたことがある人は、熱い湯船で首までつかるのは避けた方がよい。

複数の専門家によると、温



浴室暖め、温度差縮めて

冬場も安全に入浴するにどうすればよいのか。湯の温度は同38～40度ぐらいを心掛け、血圧の急変動を抑えるとぞおちまでかかる半身浴20分ほどかけてゆっくり温めれば、副交感神経が刺激され、心身がリラックスできると言われる。全身浴であれば10分程度がおすすめで、長くは避けたい。額が軽く汗ばむくらいが十分に温まつた合とどらえる。

度が七℃、42度以上の熱めの呂を好む人はリスク（危険性）が高いという。「42度を超えると血液の粘度が上がり、栓ができるやすくなる」と、東文化大学准教授で医師の坂戻哉茂博士は指摘する。これらしい熱いと交感神経が刺され、興奮状態になり、リラクスする効果も得にいい。

ぬるめの湯に入ることを
活習慣にする努力も必要だ。
東京ガス都市生活研究所の伊
沢真紀主幹研究員は「若い
ちからぬるめの湯につかる
慣習を身につけないと、高齢
になつたらから習慣を変えな
のは大変」と話す。ぬるめの
湯に慣れない人は入浴剤を左
えは保温効果が高まる。
寒暖の差を縮める工夫も

→急激な環境の変化は、体に大きなストレスを与える。特に幼児や高齢者に注意。

→冬季では、お風呂場に入る際や、離れの便所に行く際など

→夏季では、冷暖房の効きすぎた部屋に入る際や、暑い屋外に出る際など

→だからといって、全く環境に善がないとそれはそれで……

【結露に関する新聞記事】(2005年1月22日付け日本経済新聞)

「レースカーテンがぬれた コントロールだ。手錠でまで対策を採った。たらしかねない。シャットアウトの力は湿度と温度の二重スイッチだ。張り付き、カビで黒ずんでしまった」「窓から垂れ落ちる水で壁紙がはがれた。これがNAX調べで、三十四歳代の主婦の八九%が「経験したことがある」といい、七四%が「冬場に気になる」といふ。挙げるやつかない存在では、気密性でもある。結露は温かい部屋の空気に含まれる熱蒸気が、冷たい壁面やガラス面に触れ、温度が

ガラスに張り付き、カビで黒現象。窓だけではなく壁、天井や床下などでも発生する。家の内外の気温差が大きくなるのが生えだ。湿度は高ほど生じやすい。

「毎朝の結露しきが日課（川崎市の主婦、64）。つた結露はすぐにふき取るの」と。このように、冬場の結露問題はすぐにふき取るの



断熱シートをガラス窓に貼ることで結露が防止できる

**窓に断熱用シート
換気は2時間に1回**

いる（神奈川県川崎市厚木市のピーバートサン厚木店）
に風を通り、風景をセーブ、台所の換気を一日かけて改
しにするのも効果がある。暖房による暖風を吹き出
す間に、室内の空気を放出するので、外の新鮮な空気が
入り込む。また、窓ガラスを洗うときに、窓ガラスの
外側に結露が付いてしまうので、部屋内部に入れる
体はすぐで暖まつてしまふ。部屋の結露予防につ
いては、暖かさはすぐでなくなるので、布団によ
れば寒さはそれほど気にならない。

暖房	特に新聞紙や古布を詰めて吸水させる。ついでに新聞紙で窓ガラスをふき掃除する 部屋ごとの個別暖房ではなく全室暖房にする 時々各部屋のドアを開けて家の中の温度差をなくす 加湿器を過剰に使わない 暖房する部屋に隣接した寒い部屋は湿気が流れ込み結露が発生しやすい。家具は置かないか、置くなら壁面から3~5センチ離す
----	---

二度、外が三度でも結露せず　いい」と話す。外から帰宅

→結露によるカビで健康を害する可能性も!

一なにはともあれ、「換気」！ 寂いからと言って、1日中窓を閉め切らない。

【エネルギー消費に関わる問題、特に断熱性・気密性を増すことに関連した新聞記事】

(2007年1月27日付日本経済新聞)



杉良太郎の演歌であれば
哀愁もあるが、住宅のすき
ま風は実に不快だ。また、
冷たい窓を沿つてくる風や
エアコンから直接体に当た
る風も住み心地を悪くす
る。古い言葉では冬の不快
な風を「賊風」(ぞくふう)
と呼んだ。寒い風がやって
来るみたいで、良い表現に
感心する。

すきま風対策のために
は、もちろんすき間を少な
くすることが大切である
が、窓などの開口部の断熱
を強化することも効果があ
る。そうはいっても、窓を
複層ガラスに換え、気密改
修工事をするにはかなりの
予算が必要になる。

良い方法としてカーテン
の下端を床に付くようにす
る方法がある。こうすると、

窓面を沿つた冷たい空気を
室内に入れるのを防ぐこと
ができる。断熱ブラインド
も市販されている。
簡単な日曜大工で住宅内
のすき間をふさぐことも可
能である。戸建住宅の場合、
畳の下に断熱シートを引
き、長押(なげし)の後引
にあるすき間をふさぐこと
がすめられる。また、電
気のコンセントボックスか
らもすきま風が入つてくる
ことがある。コンセントボ
ックスのねじを締め直すだ
けでふさぐと良い。暖房効
率は格段に向かう。もちろ
ん暖房費だけの問題では
ない。体感温度も向上する
し、不快感も少なくなる。

すきま風を少なくすること
によって室内の上下の温度
差も小さくなる。
それでは、新築住宅やマ
ンションを購入する際には
何を基準にすればよいだろ
うか。住宅のすき間面積を
表す尺度として「C値」が
ある。C値とは床面積当たりのすき間面積を表したもの
である。値が小さくなれば、すき間は少ないことに
なる。関東地方では一平方
メートル以下が必要だ。断
熱性を表す「Q値」ととも
に住宅選びの基準となる。

安心の 住まい

すき間風 「C値」目安に気密度検証

田辺
新一
(早稲田大学教授)

→すきま風対策は、ちょっとした工夫から！

→→ 住宅の購入の際には、C値やQ値にも注目。

【エネルギー消費に関する問題、特に空調機器のメンテナンスに関する新聞記事】

(2001年7月5日付日本経済新聞)

湿度が高く暑い日には、エアコンのスイッチについて手が伸びてしまつ。都市部では一家に一台も珍しくない。身近なエアコンではあるが、はたして上手に使用しているだらうか。夏本番に入る前に自家のエアコンについて再点検してみよう。

エアコンの内部には冷媒といわれる液体があり、それを蒸発させる。その際、周囲の熱を奪うので、結果的にまわりの空気が冷える。化粧品などのスプレーを使うと缶を持つ手が少し冷たくなるのと同じ原理だ。逆に気体となつた冷媒を液体に戻す時には熱ができる。室外機からの熱風はこの排熱である。

従つて、室外機と建物の壁の間のすき間が狭かつたり、直射日光が当たつて熱がうまく逃げなかつたりすると、冷房効率は格段に悪くなる。すき間は少なくとも十センチは欲しい。室外機の設置場所を配慮することが大切である。

また、エアコンを使つ際に注意しなければならないのが部屋の換気。エアコンは室内の空気を循環させて冷却しているに過ぎず、室内の空気は入れ替わらない。

最近の住宅は気密性が非常に高い。マンションでは、窓を閉めきついた場合、空気の入れ替えに十時間もかかる。室内で

マイホーム 安心の設計図

こすシックハウスになってしまふ。もちろん換気をすれば暑く湿った空気が入ってくる。熱を取り込まずに空気を入れ替える、熱交換型の換気扇を利用する方法もある。エアコンと併用すれば省エネにもつながる。

う。
エアコンの電気代は気になるところである。住まい手が工夫して電気代を下げれば、地球環境に良い。また、日中はただでなく利用し、極力日光を室内に入れない昔ながらの工夫をすれば快適性も向上する。室内の床、壁、天井の温度を上昇させないようになると、同じ温度でも涼しく感じる。

温昇室火をう地火を

田辺 新一

エアコンを点検

部に排出して室内を清浄に保つためには、最低でも二時間に一回は空気を入れ替えなければならない。

たまつていると、冷却効率が低
下するのみではなく、カビの原
因となる。

内部を清掃、カビ防ぐ

（早稻田大学教受）

「アスコット」を使う前には、是非冒険を！

、電気代も空くわ?

【シックハウスに関する新聞記事】(2006年6月10日付け日本経済新聞)



化学物質で目やのどが痛くなったり、体調が悪くなったりするシックハウス症候群。新築住宅に住む人、これから購入しようと思っている人は心配だろう。

シックハウスを引き起こす化学物質の代表格がホルムアルデヒド。二〇〇三年の改正建築基準法の施行により、建材への使用が制限された。防蟻(ぼうぎ)剤にクロルピリホスを使用することも禁止された。

知らない人も多いが、二十四時間換気の設置も義務付けられた。最近の集合住宅や戸建て住宅は、省エネルギーのため気密性が高い。気密性が上がると、すき間風を防いで暖かく快適に生活できるが、適切に換気しなければ室内に汚染

安心の住まい

物質がたまってしまう。築十五年より新しいマンションでは、窓などを閉じると十時間でやっと部屋の空気が一回入れ替わるかどうかというほど気密性が高い。積極的に窓を開けたり、浴室やトイレの換気システムを長時間動かしたりして、室内の化学物質濃度を下げる努力が必要だ。

新築やリフォームの際は「F☆☆☆☆」と表示してある建材を選ぼう。これは「オースター」と呼ばれ、木

ルムアルデヒド対策が施されていることを示す。

ただ、シックハウスの原因となるのはホルムアルデヒドだけではない。室内の化学物質には多くの種類がある。揮発性有機化合物(VOC)のいくつかの物質に

関しては厚生労働省が指針値を公表しているが、それ

すら法的規制はない。

これに対し、進んだ業界

団体は自主的な表示制度を

始めている。例えば壁紙のISM規格。この規格の商品を選んでもそれほど材

料費が上がるわけではないので、できれば対策がしっかりした安心のマークが付いた製品を選んでほしい。

建材にいくら気を付けても家具や家電製品なども化

学物質を放散している。海

外ではこれらへの法規制を

考える動きもある。日本で

もパソコンに関して、電子

情報技術産業協会(JEI

TA)はパソコンが放出す

る化学物質の指針値を自

己で定めている。可能な

限り守っているPCグ

リーンラベルのあるパソ

コンを購入するとよい。

シックハウス症候群 対策を施した建材選ぶ

田辺
（早稲田大学教授）

→まずは、有害な化学物質を使う建材や塗料などを使わないこと。

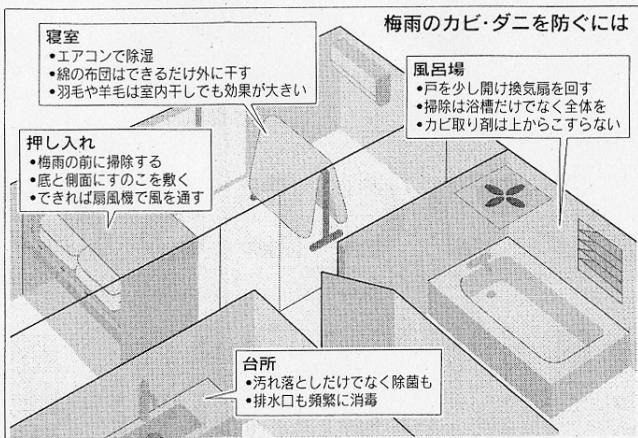
→もしも有害な化学物質が発生した場合は、とにかく換気！部屋の中から追い出すこと。

→空気清浄機などを使うと効果があることも。

【これからの時期の室内環境調整に関する新聞記事】

日本經濟新聞

2002年(平成14年)5月25日(土曜日)



泡が出るスプレータイプの除
菌剤も最近増えている。「勢い
よくきっちらいレバーを引くと、
泡しがつかりで生きる」(油田さ
き)などで、全面を覆ふようす
かける。包丁は柄によつし
き間に汚れがたまること。
コール漂白剤で除菌する。
水回り以外では、押入れや
たんすも空氣がどよみ、カビの
温床となりやすい。カビは栄養
分としてダニが増えるのも大き
い」と西川産業の大木亨さん。

**戸開け換気扇
台所は除菌も**

梅雨の季節が近づいていた。部屋にこもる湿気はジメジメと不快なだけでなく、ビやダニの原因にもなる。ビが生じやすい水回り、人々の心配が多い寝室を中心とした住まいの梅雨対策を考えよう。

カビが繁殖する要素は気温・湿度・栄養分の三つ。セ氏13～30度、湿度70%以上、カビは急速に増える。以上、リーラーのライオンによる二十四時間で百倍以上にもなるという。この条件にぴり合うのが梅雨時だ。

室内で特に問題なのが梅雨時だ。台所などの水回り。まず風通しに注意する。気扇をいつも回す「というのも多いだろうが、暮らしの

アドバイサーの油田加寿子さんは「ちゃんと動いてる汚れを確かに」と助言している。汚れや故障で機能しないことがあるためだ。たゞこや繊香の煙を近づけ、空気を吸っていよいよなら掃除や交換を考える。換気扇の使い方にも注意。風呂場を締め切って回しても空気が流れないので脱衣所から乾いた空気を流れ込ませる。風呂場を出ると同時に天井をタオルでぬぐつたり、ゴムべらで水滴を落としたりするのも有効。洗濯用に治癒剤に水を残すなら、必ずふたを閉める。

湯気があつてもシャンプーや
湯、カビは繁殖しない。どう
してもカビを発生させたくな
い場所はまめに掃除した方がいい
い」と油田さん。風呂掃除を毎
日していくも浴槽の内側しか
洗っていないことが多い。汚れ
はむしろ洗い場に残っている。
タライの底やゴムパッキン
にカビの黒い染みができてい
ら、まづスポンジでこすってみ
る。駄目なら次亜塩素酸塩などを
用いた市販のカビ取り剤を使
う。その場合「決してこすら
ないこと」（ライオン家庭科学
研究所の有村秋子さん）。カビ

梅雨を乗り切る知恵



室内では布団をいすの上などにかけて両面に風を通す

外に干す場合も、水蒸気が残る。朝は避け、午前十時から午後二時までを狙い、片面はかえって湿気を吸う。片面は時間ずつ、両面干すこと。ダニの死がいは布団に残るので掃除機で吸う。丸洗いできる布団も二対策に有効だ。

とはいっても、梅雨には外に干せないことが多い。そこで室内干し。動物性繊維の布団は、特に除湿をして扇風機をあてる。効果が大きいといふ。布団乾燥機も役に立つが、布団が熱くなりるので使うなら午前中がいい。

→一人暮らしの人にとっては、初めての梅雨。快適に過ごすために一工夫！！

【震災を機にもういちど光について考えようという記事】(2011年4月19日付け日本経済新聞)

リビング・ダイニングの照明の変更例			
	器具	設置数	消費電力量 (ワット時)
変更前	● リビングの天井照明 72Wの丸い蛍光ランプ	1	280
	● 食卓につるす照明 100W白熱電球	1	90
			計 370
10~35%の省エネに			
	器具	設置数	消費電力量 (ワット時)
変更後	● リビングの天井照明 13W電球形蛍光ランプ4個	1	156~208
	● リビングの天井の補助光 5WのLED(調光可能)	4	32~52
	● フロアスタンド 8Wの電球形蛍光ランプ2個	1	24~40
	● 食卓につるす照明 12Wの電球形蛍光ランプ	2	24
	● デスクスタンド 8Wの電球形蛍光ランプ	1	4~8
			計 240~332

まぶい光は、夜の暗闇が
必要な動植物に影響を与える。
天体観測の妨げにもなる。そ
んな「光害(ひかりがい)」
を減らそうと、環境省が中心
になり対策を進めてきた。過
去年は「広く一般の人々に過
剰照明について考えてもらいたい」(大気生活環境室)と
啓発に力を入れる。

光害対策で重要なのは、屋
外照明で必要ない方向へ漏
れる光を減らすこと。デザイ
ン重視で上空まで光を投げか

星空見るイベントも

ける道路、運動施設のナイト照明などで、必要な方向だけ照らす配慮が求められている。同省は自治体や照明器具メーカーに向けに指針を作成。器具も適切な覆いを付け、光量も過度にならないように指導している。

こうした取り組みをインターネットやパンフレットで紹介し、啓発イベントを強化する。8月には全国で星空観察を実施し、子どもたちに暗闇の大切さを訴えるという。

の生みの谷崎潤一郎が身の回りのまことに書き、名著『陰翳礼讃』を著したのは1933年。当時の職場の机仕事で望ましいとされた明るさは80%程度だった。だが、今の日本人はそんな暗がりでは効率的に働けない。日本十葉規格（JIS）の照度基準では750ルクスになっている。

「カリさん、ミニアロゲの『ツイッター』で、メッセージを投げかけた。」
「最近、東京のビル、お店、病院も節電のために照明の量減らしてるけど、正直これで充分明るいじゃん？」
（？と思いつつ）海外滞在経験の多田さんの目には、日本のばかりは過剰という感想があらわれた。

東日本大震災によって電力不足が深刻になつた節電に追われて心は沈みがちになる。だが、戦後、ひたすら強い照明を増やしてきた日本人の暮らしは、欧米に比べてもまことにすぎた感がある。ほのかなあかべりなども楽しみ、豊かに「減光」する方法を考える機会が、増えていきそうだ。

まぶしい日本 震災で見直し

「減光」工夫し上手に

歐米流、暮らしに取り入れ

うに赤や黄色の温かみのある電球色の夜景が広がる。一方、日本では、明るい屋外の太陽を取り戻すかのように、ギラギラした白色の夜景が現出する。

街を歩くと、北欧では、
ノビニ型の店舗で暗い電球色だったが、日本のコンビニでは蛍光灯から白色光が

東京は4000
34000ケルビ
突出していた。
なぜ日本は卓
輝く傾向があ
さんによると
成長の波に乗
が、螢光灯の並
つた。幸せのゆ
大量に取り入れ

ヒンなのに、
リケルビンと
真昼のように
るのか。面出
戦後、経済
のタイミング
旨及期と重な
象徴のようにな
れたその光は

と、3つのがポイントが見えてくる。まず、暗時ぐらいても悲觀しないこと。えは、今回、照度計で調べたところ、東京都内いくつかの地下鉄の駅は、500ルクスほどだった。目は最初戸惑うが、面出んによると歐米の地下鉄

その調査結果によると、
歐米の場合、太陽が沈んだ
後、夕暮れの余韻に浸るヒ

よる「色温度」で
国シカゴの夜
ケルビン、二二

みると、米
景は2800
ヨーヨークが
専門家の助言を整理す
発想切り替え

からデザイナー仲間と昭明文化を考える「照明探偵団」(会員560人)をつくり、国内外のあかりを調べている。ニューヨーク市など世界7都市に支部をもち、これまでに海外約50都

注ぎ、明るさを超えていた。団が「海外では察されない」と、が、清涼飲料水機からあふれ出洪水だった。

は1000枚
さらに探偵
はほんと観
る特筆するの
の自動販売
器の自動販売
機の自動販売
機を出す白い光の
震災は、「こうした「光
国」に衝撃を与えた。」「
ビニは看板の光を消し、一
節電の努力が広がって、
る。では暮らしの中では、



計画停電は暮らしに大きな影響を与えた（3月）

には50%程度のところもあ
る。
発想を切り替えた上で、
次に、照明を見直してみた
い。日本では天井に大光量
の照明器具を取り付け、／＼
まなく照らすのが一般的。
だが、照明デザイナーのね
下進さんは、天井の照明に

→2011年3月11日の東日本大震災は、省エネルギーについて今一度考えるきっかけになったのではないかでしょうか。

→→この4月の平成28年熊本地震もそうだと思いますが、